

報道関係各位

2019年4月1日 貝印株式会社

家庭用包丁国内トップシェアの総合刃物メーカー・貝印

“刃物で新しい時代を切り開く”新元号「令和」入り包丁発売決定！

4月1日(月)より公式ECサイトにて予約受付開始！

家庭用包丁市場国内トップシェア(※1)を誇る総合刃物メーカーの貝印株式会社(本社：東京都千代田区、代表取締役社長：遠藤 宏治)は、新元号が公表された2019年4月1日(月)より、看板商品である「関孫六」シリーズ三徳包丁の刃の部分に新元号「令和」をあしらった特別記念モデルを限定100丁発売いたします。

※1 2018年12月末時点 家庭用包丁国内シェア53%(自社調べ)



新元号「令和」入り特別記念モデル ※写真はイメージです。

特別記念モデルは新元号公表後から5月9日(木)まで、公式ECサイトにて先着順で予約を受け付けております。

■URL : <https://www.kai-group.com/store/special/gengou/>

今回、新元号を刻印するのは、貝印の看板商品である「関孫六」の上位シリーズ「関孫六ダマスカス三徳包丁(165mm)」で、価格は12,000円(税抜)。より特別感を出すために、刃の部分にご自身の名入れを施すこともできます。またパッケージには新元号入りののし付きで、運命向上の意味を持つ梅結びの水引を添えています。

総合刃物メーカーとして“新しい刃物とともに新しい時代を切り開いてほしい”という思いを込めて企画・開発いたしました。新たな時代の幕開けを、切れ味の良い包丁で迎えてみてはいかがでしょうか。

貝印は今後も、刃物を通じて皆様のより豊かで便利な暮らしをサポートしてまいります。

商品概要

商品名 : 新元号包丁 関孫六 ダマスカス 三徳 165mm
価格 : 12,000円(税抜)
数量 : 100丁限定(先着順)
受注期間 : 2019年4月1日(月)~5月9日(木) * 5月末より順次発送開始
実施 : 貝印公式オンラインストア「KAI ストア」
<https://www.kai-group.com/store/special/gengou/>

商品特長 :
プロのニーズにも応えられる、ジャパンデザインの高級ライン。
刃体表面には、日本刀を彷彿とさせる美しいダマスカス模様が広がり、ハンドルには手に程よくフィットする逆三角形のシェイプ。切れ味、使い心地、デザイン性という機能美を追求しました。

こだわり仕様の「本格刃付け」仕上げに新しく技術開発された「スキ」と「刃付け」を採用、鋭い切れ味を実現しました。一体口金ステンレスの口金と刀身を溶接することにより、水分やサビの侵入をシャットアウト。フィット感の高い「積層強化木ハンドル」柄の素材には、天然木に特殊加工を施した素材を使用。木の持つ風合いをそのまま活かした、強度が高く、水や湿度に強いハンドルです。



「関孫六」について

「関孫六」のブランド名は、貝印の創業の地・岐阜県関市と深い関わりがあります。

「関の孫六」は鎌倉時代に現在の岐阜県関市で活躍をした刀匠で、「関孫六」はその名を由来にした、貝印の包丁ブランドです。



【貝印株式会社】

1908年、刃物の町として有名な岐阜県関市に創業。現在、生活に密着した刃物を中心とする刃物、カミソリ、メンズグルーミング、ツメキリなどの身だしなみやビューティーケア、包丁をはじめとする調理・製菓、医療用など1万アイテムにもおよぶ商品を展開し、商品の企画開発から生産、販売、物流までの一連を行っている総合刃物メーカー。

本社：東京都千代田区岩本町3-9-5

代表取締役社長：遠藤宏治

<http://www.kai-group.com/>